

2020年4月17日

各 位

会社名 ベルグアース株式会社
代表者名 代表取締役社長 山口 一彦
(JASDAQ・コード:1383)
問合せ先 常務取締役経営管理部管掌 薬師寺 朝徳
(TEL 0895-20-8231)

設備投資計画に関するお知らせ

当社は、2020年4月17日開催の取締役会において、下記のとおり設備投資を実施することを決議しましたので、お知らせいたします。

記

1. 設備投資の目的

当社は、野菜苗生産販売を中心としたアグリビジネス企業で、野菜接ぎ木苗の生産においては、日本一を誇っております。現在、中長期の成長戦略の一つとして、全国農場展開を推し進めており、お客様からの増産のご要望にお応えすべく、今後の売上拡大に向け、増産体制を整備すると共に更なる生産の効率化を図ってまいります。

「お客様のより近くで」「お客様のニーズに合わせて」「いつでも、どこでも、いくらでも」安定的に多品目の苗が供給できる体制の構築を目指しております。

この度、中長期設備投資の一環として、本社農場の増改築及びいわて花巻農場の増設を計画いたしました。本投資により、本社農場（愛媛）は、育苗生産能力が拡大（25%増）し、播種ラインの導入により、作業効率が向上することでのコスト削減及び労働時間の改善が見込まれます。また、これら設備投資計画に先立ち、当事業年度において、老朽化した育苗ハウス及び播種作業棟の改築を行っております。

なお、当事業につきましては、「農林水産省：産地生産基盤パワーアップ事業費補助金」の交付が決定しております。

いわて花巻農場（岩手）は、育苗設備の増設を行うことにより、当社の主力商品であります「接ぎ木苗」の増産が可能となり、受注増加に向けた生産体制の強化を図ってまいります。

また、連結子会社であります「ベルグ福島株式会社」におきましても、育苗設備の増設を実施しており、2020年3月に完成しております。

本投資におきましては、物流コスト増や人材確保など外部環境の変化の中において、進化する技術や農業関連設備を導入することによって、品質の安定と生産性向上を図り、競争力のある生産体制構築を目指してまいります。

2. 設備投資の概要

本社農場

所在地	愛媛県宇和島市津島町北灘
目的	生産能力の拡大、機器の増設による播種ラインの生産性向上
設備投資内容	1. 太陽光利用型育苗温室 2. 人工光型育苗施設 3. 発芽養生庫 4. 播種関連施設一式
投資予定額	約630百万円（うち補助金：304百万円）
実施時期	2020年4月～2021年2月

いわて花巻農場

所在地	岩手県花巻市東和町百ノ沢
目的	「接ぎ木苗」の増産のための、播種場、培土製作場、接木室、一次育苗ハウスの拡張・増設
設備投資内容	用地買収、造成、一次育苗ハウス2棟新設
投資予定額	約210百万円
実施時期	2020年6月～2022年1月

(参考：本社農場 育苗ハウス及び播種作業棟の改築)

所在地	愛媛県宇和島市津島町北灘
目的	作業効率の向上及び苗品質の向上
設備投資内容	老朽化ハウスの撤去、造成、育苗ハウス及び播種作業棟の新設
投資金額	102百万円
実施時期	2020年3月

(参考：ベルグ福島株式会社 育苗設備の増設)

所在地	福島県伊達郡川俣町大字羽田字曾利田
目的	生産能力の拡大、機器増設による作業効率の向上
設備投資内容	大屋根型連棟ハウス及び育苗装置一式
投資予定額	189百万円（うち補助金78百万円）
実施時期	2020年3月

3. 今後の見通し

本設備投資による当社の連結業績に与える影響につきましては、今期実施した設備投資につきましては、今期の連結業績予想に織り込んでいるため、連結業績予想に変更はありません。

来期以降の設備投資につきましては、今後必要に応じて適切に開示してまいります。

以上